

令和2年度 行政評価表

所属部	環境市民部	所属課	廃棄物対策課	正職員数	13人	その他職員数	21人	電話番号(内線)	055-971-8993 (内線6484)
-----	-------	-----	--------	------	-----	--------	-----	----------	--------------------------

総合計画の位置付け	基本目標	Ⅲ 環境を保全し人と文化を育むまち
	基本方針	5 環境を保全し継承するまちづくり
	施策名	31 循環型社会の形成<ごみ・リサイクル>

年度	H28	H29	H30	R01	R02
予算額(千円)	719,937	690,629	697,729	772,460	910,543
決算額(千円)	710,582	683,526	693,831	768,643	891,859
決算額の内繰越明許分	-				

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。
 ※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。
 ※赤字: 補正・流用により当初予算額から変更した予算額
 ※繰越明許: 年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
 予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

所管する施策の方向一覧	Ⅲ-5-31-(1)ごみの減量・資源化の推進
	Ⅲ-5-31-(2)ごみの適正処理
	Ⅲ-5-31-(3)環境衛生の向上

成果指標【行政改革大綱における取組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	R01	R02
1人当たり1日のごみ排出量	市民1人が1日に出すごみの排出量	目標	943g	943g	943g	894g	885g
		実績	947g	923g	907g	880g	845g
		進捗状況	遅れ	順調	順調	順調	達成
ごみのリサイクル率	ごみの排出量のうち、リサイクルされた資源ごみの割合	目標	25%	25%	25%	15.7%	16.6%
		実績	13.7%	13.9%	13.9%	14.1%	13.9%
		進捗状況	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ	未達成
各ごみ減量アドバイザーの活動回数【10(仮称)3R活動推進員の養成及び活動支援】	アドバイザー単独での活動と市との協働での活動の合計	目標	アドバイザー依頼者数25人	6回以上	6回以上	15回以上	15回以上
		実績	20人	13回	19回	20回	12回
		進捗状況	遅れ	順調	順調	順調	未達成
直営による収集運搬業務数【49 一般廃棄物収集運搬等業務の全面委託化】	令和3年度に全ての一般廃棄物収集運搬等業務を委託化	目標	—	—	—	業務数1減	業務数2減
		実績				業務数2減	業務数2減
		進捗状況				順調	達成
ごみ処理広域化に係る調査研究【55 ごみ処理広域化に係る調査研究】	調査研究した回数	目標	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上	2回以上
		実績	1回	1回	1回	2回	8回
		進捗状況	順調	順調	順調	順調	達成
制度見直し検討回数【57 少量排出事業者にかかる制度見直し】	三島市廃棄物処理対策審議会の意見を伺いながら検討を行った回数	目標	1回以上	1回以上	—	—	—
		実績	3回	制度改正			
		進捗状況	順調	順調			
ごみ袋への処理手数料の上乗せ検討回数【58 ごみ処理の有料化】	三島市廃棄物処理対策審議会の意見を伺いながら検討を行った回数	目標	生活系自己搬入ごみ有料化	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上
		実績	H28.4.1から施行	0回	3回	1回	1回
		進捗状況	順調	遅れ	順調	順調	達成

施策の方向	Ⅲ-5-31-(1)ごみの減量・資源化の推進
-------	------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)に基づき、更なるごみの減量や資源化を推進するための取り組みを行う。 ・ごみ減量に最も効果的な生ごみの減量に向け、引き続き、生ごみ処理容器の無償貸与事業や「だっくす食ん太くんNEO」の無償貸与を実施するとともに、地中埋込式生ごみ処理機の普及方法について、調査研究を行う。 ・食品ロスの削減に向け、清掃センター施設見学時の小学生に対する講座を実施するとともに、飲食店等から排出される食品ロスの削減に向けた施策について調査研究を行う。 ・資源のリユースを推進するため、引き続きフリーマーケット事業を開催する。 ・ワンウェイプラスチックの削減を図るため、マイバッグ持参の店頭啓発を行う。 ・市内2つの自治会をモデル地区として、剪定枝・木材の分別収集と資源化を行う。 ・周知啓発活動の強化を図るため、引き続き、ごみ減量アドバイザーの活動を支援するとともに、市とアドバイザーの協働事業を行う。 ・引き続き、出前講座の開催やごみ減量トレンドィ等広報誌の発行を行う。 ・駿豆地区ごみ処理施設広域化に関する意見交換会等に参加するなど、ごみ処理広域化や施設の集約化について検討を行う。 ・集積所からの廃棄物持ち去りの監視体制を維持するため、引き続き不法投棄監視業務委託の中で集積所の早朝監視を実施するとともに、必要に応じて職員による早朝監視を実施することにより、廃棄物の持ち去り防止に努める。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	<p>【10 (仮称)3R活動推進員の養成及び活動支援】 ごみ減量アドバイザーの活動を支援するとともに、市とアドバイザーの協働事業を行う。</p> <p>【55 ごみ処理広域化に係る調査研究】 駿豆地区ごみ処理施設広域化に関する意見交換会等に参加するなど、ごみ処理の広域化や施設の集約化について検討を行う。</p> <p>【58 ごみ処理の有料化】 生活系収集ごみの有料化について、他市町の状況や実施によるメリット・デメリット等を廃棄物処理対策審議会に報告し、今後の方向性について検討を行う。</p>

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)に基づく、更なるごみの減量や資源化に関する施策の推進。 ・生ごみ処理容器の無償貸与、「だっくす食ん太くんNEO」の販売、地中埋込式生ごみ処理機の普及方法にかかる調査研究。 ・不要食材を利用した料理講座や清掃センター施設見学時の小学生に対する講座の実施、外部講師を招いた食品ロス削減に関する市民対象講座の開催。飲食店等から排出される食品ロスの削減に向けた施策の調査研究。 ・フリーマーケットの開催。 ・7月1日からのレジ袋有料化義務化に併せたマイバッグ持参の店頭啓発の実施。 ・市内2つの自治会をモデル地区とした、集積所に排出された剪定枝・木材の分別収集と資源化の実施。 ・靴・革製品等の拠点回収ボックスの増設。 ・ごみ減量アドバイザーの活動支援、市とアドバイザーの協働事業の実施。 ・出前講座の開催、ごみ減量トレンドィ等広報誌の発行。 ・駿豆地区ごみ処理施設広域化に関する意見交換会等へ参加するとともに、広域処理の可能性のある近隣市町とごみ処理の広域化や施設の集約化の検討。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	<p>【10 (仮称)3R活動推進員の養成及び活動支援】 ごみ減量アドバイザーの活動支援、市とアドバイザーの協働事業の実施。</p> <p>【55 ごみ処理広域化に係る調査研究】 ・駿豆地区ごみ処理施設広域化に関する意見交換会等へ参加するとともに、広域処理の可能性のある近隣市町とごみ処理の広域化や施設の集約化の検討。</p> <p>【58 ごみ処理の有料化】 生活系収集ごみ有料化に関する廃棄物処理対策審議会への報告及び今後の方向性についての検討。</p>

3 実施内容に対する評価(Check)

<p>実施(改善)計画に対する今年度の評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)に基づき、ごみ減量施策として食品ロスの削減及びや生ごみの減量や堆肥化に取り組んだ。また、資源化施策については、新たな資靴・革製品等の拠点回収としてを体育館で開始するとともに、ミックス古紙の分別啓発に取り組んだ。 ・更なるごみの減量や資源化を推進するため、出前講座を7回行い、ごみ減量トレンドを年4回発行するなど、周知啓発活動に取り組んだ。 ・ごみ減量に最も効果的な生ごみの減量に向け、生ごみ処理容器の無償貸与(コンポスト61基、ぼかし容器59基)や「だっくす食ん太くんNEO」の販売等(1個)を行うとともに、地中埋込式生ごみ処理機の普及について、調査研究を行った。 ・食品ロスの削減に向け、清掃センター施設見学時の小学4年生に対する講座を実施した。 ・ごみ減量アドバイザーの活動を支援するとともに、マイバック持参の店頭啓発やミックス古紙分別啓発等の協働事業を行った。 ・フリーマーケット事業については、コロナウイルス感染症の予防のため、開催できなかった。 ・市内2つの自治会をモデル地区とした、集積所に排出された剪定枝・木材の分別収集と資源化の実施した。 ・駿豆地区広域市町ごみ処理問題検討会は、コロナウイルスの感染拡大を踏まえ延期となった。しかし、県主導のもと静岡県ごみ処理施設広域化・ごみ処理施設集約化計画策定に係る検討会が開催され、東部地区における新規施設の検討状況や広域処理への考え方について意見交換を行い、広域処理の可能性のある近隣市町の情報が収集できた。
<p>【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価</p>	<p>【10 (仮称)3R活動推進員の養成及び活動支援】 ごみ減量アドバイザーの活動を支援するとともに、マイバック持参の店頭啓発やミックス古紙分別啓発等の協働事業を行った。</p> <p>【55 ごみ処理広域化に係る調査研究】 東部地区における新規施設の検討状況や広域処理への考え方について意見交換を行い、広域処理の可能性のある近隣市町の情報が確認できた。</p> <p>【58 ごみ処理の有料化】 廃棄物処理対策審議会に生活系収集ごみ有料化について、他市町の状況や実施によるメリット・デメリット等を報告した。またその中で、本市のごみ減量は着実に進んでおり、一般廃棄物処理基本計画の目標以上にごみが減量している状況のため、有料化について検討を行う前に、他の施策によりごみの減量を推進することを説明し、合意を得た。</p>

4 評価結果に対する改善内容(Action)

<p>次年度の事業のあり方(改善措置)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)に基づき、更なるごみの減量や資源化を推進するための取り組みを行う。 ・ごみ減量に最も効果的な生ごみの減量に向け、引き続き、生ごみ処理容器の無償貸与事業を実施するとともに、地中埋込式生ごみ処理機の普及について、調査研究を行う。 ・食品ロスの削減に向け、引き続き、清掃センター施設見学時の小学生に対する講座を実施する。 ・資源のリユースを推進するため、引き続きフリーマーケット事業を開催する。 ・市内2つの自治会をモデル地区として、集積所に排出された剪定枝・木材の分別収集と資源化を行う。 ・周知啓発活動の強化を図るため、引き続き、ごみ減量アドバイザーの活動を支援するとともに、市とアドバイザーの協働事業を行う。 ・引き続き、出前講座の開催やごみ減量トレンド等広報誌の発行を行う。 ・駿豆地区広域市町ごみ処理問題検討会及び静岡県ごみ処理施設広域化・ごみ処理施設集約化計画策定に係る検討会に参加するとともに、広域処理の可能性のある近隣市町に対して個別に情報収集を行い、ごみ処理広域化の方向性について調査研究を行う。
<p>【行革取組項目】 次年度の対応方針</p>	<p>【10 (仮称)3R活動推進員の養成及び活動支援】 ごみ減量アドバイザーの活動を支援するとともに、市とアドバイザーの協働事業を行う。</p> <p>【55 ごみ処理広域化に係る調査研究】 駿豆地区広域市町ごみ処理問題検討会及び静岡県ごみ処理施設広域化・ごみ処理施設集約化計画策定に係る検討会に参加するとともに、県を交える中で広域処理の可能性のある近隣市町との情報交換を行い、ごみ処理広域化の方向性について調査研究を行う。</p> <p>【58 ごみ処理の有料化】 生活系収集ごみの有料化について、他市町の状況や実施によるメリット・デメリット等を廃棄物処理対策審議会に報告し、今後の方向性について検討を行う。</p>

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針		行政改革 大綱にお ける取組
			年度	H28	H29	H30	R01	R02	改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	
1 一般廃棄物処理 基本計画の推進事 業 【行革取組番号10】 【行革取組番号55】 【行革取組番号58】	1	ごみ減量効果の把握 及び検証 把握・検証回数	目標	1回	1回	1回	1回	1回	維持	
			実績	3回	2回	2回	2回	1回		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
	2	広報誌による啓発 広報掲載回数	目標	6回	6回	6回	6回	6回	維持	
			実績	8回	9回	11回	15回	11回		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
	3	出前講座の開催 開催回数	目標	12回	12回	20回	20回	20回	改善	コロナウイルス感染症の予防 のため、中止になった講座が あったが、今後は関係各所に 周知して開催していく。
			実績	30回	26回	22回	29回	7回		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	未達成		
	4	ダンボールコンポスト 「だっくす食ん太くん NEOの販売」 販売数	目標	100個	100個	50個	50個	20個	終了	母材の使用期限が過ぎたた め、販売を終了する。
実績			40個	19個	115個	19個	1個			
達成状況			未達成	未達成	達成	未達成	未達成			
5	ごみ減量アドバイザー 養成講座の実施 講座回数	目標	6回	-	-	6回	-	終了	第2期アドバイザー養成講座 を滞りなく実施し、新たに9人 にアドバイザーを委嘱した。	○
		実績	6回			6回				
		達成状況	達成			達成				
6	ごみ減量アドバイザー と協働による事業実施 事業実施回数	目標	-	6回	6回	15回	15回	維持	コロナウイルス感染症の予防 のため中止になった回数がある。	○
		実績		13回	19回	20回	12回			
		達成状況		達成	達成	達成	未達成			
7	集積所からの資源古 紙等持ち去り禁止条項 制定に関する審議 審議回数	目標	2回	-	-	-	-	終了	廃棄物処理対策審議会での 審議が終了し、H28.11.15に答 申をいただいた。	
		実績	2回							
		達成状況	達成							
8	ごみ処理広域化の方 向性について調査研 究 調査研究回数	目標	1回	1回	1回	1回	1回	維持		○
		実績	1回	1回	1回	2回	8回			
		達成状況	達成	達成	達成	達成	達成			
9	ごみ袋への処理手数 料の上乗せ検討回数 検討回数	目標	生活系自己搬入ごみ有料化	1回	1回	1回	1回	維持		○
		実績	H28.4.1～施行	0回	3回	1回	1回			
		達成状況	達成	未達成	達成	達成	達成			
10	フリーマーケットの開催 開催回数	目標	10回	10回	10回	2回	2回	維持	コロナウイルス感染症の予防 のため中止になった	
		実績	8回	8回	8回	2回	0回			
		達成状況	未達成	未達成	未達成	達成	未達成			

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針		行政改革大綱における取組	
			年度	H28	H29	H30	R01	R02	改善内容、終了・休止理由、目標値変更理由等		
1 一般廃棄物処理基本計画の推進事業 【行革取組番号10】 【行革取組番号55】 【行革取組番号58】	11 フリーマーケットの開催	出店数	目標	460店	460店	460店	160店	160店	維持	コロナウイルス感染症の予防のため中止になった	
			実績	406店	363店	324店	144店	0店			
			達成状況	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成			
	12 食品ロス削減に関する料理講座の開催	開催回数	目標	-	-	-	2回	2回	維持	コロナウイルス感染症の予防のため中止になった	
			実績				2回	0回			
			達成状況				達成	未達成			
2 生ごみ処理容器無償貸与事業	1 コンポスト容器の無償貸与	貸与件数	目標	30件	30件	30件	30件	30件	維持		
			実績	31件	20件	30件	53件	61件			
			達成状況	達成	未達成	達成	達成	達成			
	2 ぼかし専用容器の無償貸与	貸与件数	目標	30件	30件	30件	30件	30件	維持		
			実績	22件	10件	18件	55件	59件			
			達成状況	未達成	未達成	未達成	達成	達成			
3 一般廃棄物資源化事業	1 ミックス古紙の分別回収	年間回収量	目標	350t	400t	400t	400t	400t	維持	資源化物の店頭回収等により回収量が減少したため、今後、燃えるごみ内のミックス古紙の回収を市民に周知する。	
			実績	395t	417t	405t	371t	286t			
			達成状況	達成	達成	達成	未達成	未達成			
	2 小型家電の分別回収	年間回収量	目標	170t	170t	130t	130t	130t	維持	ごみの減量に伴い資源化物の回収も減少した。	
			実績	115t	132t	154t	156t	127t			
			達成状況	未達成	未達成	達成	達成	未達成			
	3 葉付き剪定枝の資源化	資源化量	目標	50t	3t	3t	30t	30t	縮小	目標値を見直し、今後、資源化可能性を検討する。	
			実績	2.77t	6.69t	21.30t	14.71t	4.42t			
			達成状況	未達成	達成	達成	未達成	未達成			
	4 靴・革製品等の資源化	資源化量	目標	-	-	-	9t	12t	維持		
			実績				15t	22t			
			達成状況				達成	達成			
	5 廃プラスチック類等の分別品目拡大の検討	容器包装リサイクル法等、法改正の確認	目標	2回	2回	2回	2回	2回	維持		
			実績	2回	2回	3回	2回	2回			
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成			
	6 資源化中間処理業務	資源化量	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
			実績	3164.19t	3167.43t	3092.25t	3205.69t	3220.48t			
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成			
	7 容器包装リサイクル法に基づく第9期分別収集計画の策定	完了時期	目標	-	-	-	平成31年6月	-	終了	計画を滞りなく策定したため終了。	
			実績				令和元年6月				
			達成状況				達成				

施策の方向

Ⅲ-5-31-(1)ごみの減量・資源化の推進

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)			
1 一般廃棄物処理計画事業 (01.04.02.01.020.01) 【行革取組番号10】 【行革取組番号55】 【行革取組番号58】	1,732 1,650	(1,732) (1,650)	5,530 5,203	(5,300) (4,995)	5,198 4,515	(3,929) (3,785)	5,555 5,226	(4,775) (4,573)	6,895 5,322	(2,289) (888)	維持		○
2 なし													
3 一般廃棄物資源化事業 (01.04.02.03.020.05)	16,640 15,146	(533) (646)	19,826 17,260	(3,726) (89)	19,213 19,030	(7,043) (10,298)	24,268 23,789	(20,226) (18,572)	27,725 26,138	(22,525) (20,938)	増大	資源化物の処理単価が 上がったため	

施策の方向	Ⅲ-5-31-(2)ごみの適正処理
-------	-------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	<ul style="list-style-type: none"> ・各種一般廃棄物収集運搬等業務委託について、将来的な委託金額の削減等を図るため、収集効率を高めるような、収集日や収集地区の見直し等を研究していく。 ・粗大ごみ戸別収集事業については、利用者の更なる増加を図るため、手数料の現金徴収を始めるとともに、引き続き広報誌への掲載等により市民への周知を図っていく。 ・少量排出事業者制度については、改正後の制度の定着に向け、更なる周知活動に努めるとともに、集積所の巡回等による違反者対策を行う。なお、事業者への戸別訪問による周知活動については、令和2年度中に144自治会の全てを終了する予定である。 ・施設管理については、令和元年度と同様、処理施設の突然の機能停止に陥らせないために、予防保全を前提として一部機器について前倒しで整備や修繕を行う。また財政面とのバランスを保ちながら修繕の平準化にも努力する。その効果として機器の突然の故障が非常に少なくなり、安定したごみ処理が可能となっている。 ・最終処分場については、ごみ搬入量が減っており、その結果最終処分場に搬入する焼却灰等が減少しているため、令和元年度よりも70t程度少ない2,450t程度の焼却灰等の外部搬出を行い、現在使用している最終処分場の延命化を図る。その効果として、現在のところ最終処分場の残余容量の確保が可能となっている。また、喫緊の課題である新規最終処分場の建設を推進するため、建設候補地における用地測量業務、地質調査業務、生活環境影響調査業務、基本計画策定業務を実施する。 ・災害廃棄物処理計画の見直しについては、国の災害廃棄物対策指針や県の災害廃棄物処理計画と整合を図り、本市の実情に沿った計画の見直しを行う。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	<p>【49 一般廃棄物収集運搬等業務の全面委託化】直営で一部行っているペットボトル・白色トレイ等の収集業務について、直営と委託の費用検証や行政コストを削減するための収集箇所の見直し等の検討を行っていく。</p>

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各種一般廃棄物収集運搬等業務委託について、収集効率を高めるような、収集日や収集地区の見直し等の研究を行う。 ・粗大ごみ戸別収集事業について、利用者の更なる増加を図るため、手数料の現金徴収を始めるとともに、広報誌への掲載等により市民への周知を図る。 ・少量排出事業者制度について、更なる周知活動に努めるとともに、集積所の巡回等による違反者対策を行う。 ・施設管理について、予防保全を前提として一部機器について前倒しで整備や修繕を行う。 ・修繕について財政面とのバランスを保ちながら平準化に努める。 ・最終処分場について、焼却灰等の外部搬出を行い第3処分場の延命化を図る。 ・新規最終処分場の建設候補地において、用地測量業務、地質調査業務及び生活環境影響調査業務を実施するとともに、その成果を基に、新たな最終処分場の配置と基本構造を決定する基本計画策定業務を併せて実施する。 ・災害廃棄物処理計画の見直しについては、国の災害廃棄物対策指針や県の災害廃棄物処理計画と整合を図り、本市の実情に沿った計画の見直しを行う。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	<p>【49 一般廃棄物収集運搬等業務の全面委託化】直営で一部行っているペットボトル・白色トレイ等の収集業務について、直営と委託の費用検証や行政コストを削減するための収集箇所の見直し等の検討を行う。</p>

3 実施内容に対する評価(Check)

<p>実施(改善)計画に対する今年度の評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各種一般廃棄物収集運搬等業務委託について、収集効率を高めるような、収集日や収集地区の見直し等の研究を行った。 ・粗大ごみ戸別収集事業について、利用者の更なる増加を図るため、手数料の現金徴収を始めるとともに、広報誌への掲載等により市民への周知を図った。 ・少量排出事業者制度について、更なる周知活動に努めるとともに、集積所の巡回等による違反者対策を行なった。 ・施設管理について、処理施設の機能停止は、三島市のごみが町中に溢れ、不衛生で市民の健康を害する恐れがあることから極力回避せねばならないため、予防保全を第一に考え、一部機器について前倒して整備や修繕を行った。また財政面とのバランスを保ちながら修繕の平準化を目的とし、前年度同等の金額以内を目指した結果、施設全体の老朽化はあるものの、前年度に比較して大きく突発的な修繕が少なかったことから、前年よりも修繕費を抑えることができた。 ・現在使用している最終処分場について、令和2年度は2,440.84tの焼却灰等の外部搬出を行い延命化を図った。 ・災害廃棄物処理計画の見直しについては、国の災害廃棄物対策指針や県の災害廃棄物処理計画と整合を図り、本市の実情に沿った計画の見直しを行なった。 ・新たな最終処分場の基本計画策定に資するため、用地測量業務については、面積83,000㎡の測量を実施。また、地質調査業務については、建設候補地の地層構成及び構成各層の強度特性を5カ所調査した。なお、生活環境影響調査業務及び基本計画策定業務については、引き続き業務を実施し、令和3年度は、各業務の成果を基に、基本計画を策定する。
<p>【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価</p>	<p>【49 一般廃棄物収集運搬等業務の全面委託化】直営で一部行っているペットボトル・白色トレイ等の収集業務について、行政コストを削減するための収集箇所の見直し等の検討を行った。</p>

4 評価結果に対する改善内容(Action)

<p>次年度の事業のあり方(改善措置)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、各種一般廃棄物収集運搬等業務委託について、収集効率を高めるような、収集日や収集地区の見直し等の研究を行っていく。 ・粗大ごみ戸別収集事業について、利用者の更なる増加を図るため、広報誌への掲載等により市民への周知を図っていく。 ・引き続き少量排出事業者制度について、更なる周知活動に努めるとともに、集積所の巡回等による違反者対策を行う。 ・施設管理については、本年度と同様、処理施設の突然の機能停止を発生させないために、予防保全を前提として機器の整備や修繕を行う。また財政面とのバランスを保ちながら修繕の平準化にも努力する。その効果として機器の突然の故障が非常に少なくなり、安定したごみ処理が可能となっている。しかし一方でごみ焼却処理施設の共通系の機器についても修繕時期となっていることから、修繕費の増額も考えられる。 ・現在使用している最終処分場については、ごみ搬入量が減っており、その結果最終処分場に搬入する焼却灰等が減少しており、またコロナ禍による財政が厳しいことも考慮し、令和2年度よりも150t程度少ない2,300t程度の焼却灰等の外部搬出を行い延命化を図り、現在使用している最終処分場の残余容量の確保に努める。 ・新規最終処分場の建設候補地について、令和2年度に引き続き、新たな最終処分場を設置することが周辺地域への生活環境に及ぼす影響を予め調査する生活環境影響調査業務を実施するとともに、新たな最終処分場の配置と基本構造を決定する基本計画策定業務を併せて実施していく。
<p>【行革取組項目】 次年度の対応方針</p>	<p>【49 一般廃棄物収集運搬等業務の全面委託化】直営で一部行っているペットボトル・白色トレイ等の収集業務について、直営と委託の費用検証等を行い、全面委託化について検討を行っていく。</p>

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針		行政改革 大綱にお ける取組
			年度	H28	H29	H30	R01	R02	改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	
1 一般廃棄物収集 運搬業務委託事業	1 一般廃棄物収集運搬 業務委託	対象集積所箇所数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	1,757	1,763	1,770	1,773	1785		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
	2 一般廃棄物収集運搬 業務委託	一般廃棄物収集量	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	24,236t	23,257t	22,128t	21,530t	21,448t		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
	3 資源古紙回収業務委 託	対象集積所箇所数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	1,463	1,338	1,296	1,282	1249		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
	4 資源古紙回収業務委 託	資源古紙収集量	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	1,118t	1,016t	890t	888t	921t		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
	5 ペット容器配布・回収 及び収集運搬業務委 託	対象集積所箇所数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	488	492	493	495	498		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
1 一般廃棄物収集 運搬業務委託事業	6 ペット容器配布・回収 及び収集運搬業務委 託	ペットボトル・白色トレ イ等収集量	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	65t	64t	65t	67t	67t		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
	7 一般廃棄物収集容器 配布業務委託	対象集積所箇所数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	1,458	1,470	1,474	1,476	1483		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
	8 一般廃棄物収集容器 配布業務委託	収集容器配布数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	219,622個	218,917個	219,309個	220,779個	223,344個		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
2 一般廃棄物収集 運搬等業務の全面 委託化事業 【行草取組番号49】	1 直営による一般廃棄 物収集業務の委託化	直営による収集運搬 業務数	目標	—	—	—	業務数1減	業務数2減	維持	○
			実績				業務数2減	業務数0減		
			達成状況				達成	達成		
3 ごみ処理サービ ス提供事業	1 ふれあいさわやか回 収事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	125世帯	164世帯	178世帯	191世帯	216世帯		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
	2 粗大ごみ戸別収集事 業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	1,095人	1,404人	1,733人	1,890人	2,139人		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績						今後の取組み方針	行政改革大綱における取組	
			No.	年度	H28	H29	H30	R01			R02
4 少量排出事業者 制度見直し事業 【行革取組番号57】	1 制度見直しに係る審議 (H29以降は検討)	審議回数 (H29以降は検討回数)	目標	3回	1回	-	-	-	終了		○
			実績	3回	制度改正						
			達成状況	達成	達成						
	2 制度定着に向けた周知	届出事業所数	目標	-	-	2,000事業所	2,500事業所	3,000事業所	改善	新型コロナウイルス感染症の影響により所在不明の事業所が多くあった。目標値を見直し、郵送や訪問にて届出をするよう周知に努める	
実績					2,225事業所	2,556事業所	2,681事業所				
達成状況					達成	達成	未達成				
5 処理施設整備事業	1 粗大ごみ処理施設基幹的設備整備工事	完成時期	目標	平成29年3月	-	-	-	-	終了	平成28年度で「粗大ごみ処理施設基幹的設備整備工事」が終了したため。	
			実績	平成29年3月							
			達成状況	達成							
	2 新規最終処分場候補用地調査	調査箇所	目標	1箇所	-	-	-	-	終了	平成28年度で「最終処分場候補用地調査業務委託」が終了したため。	
			実績	1箇所							
			達成状況	達成							
3 三島市新規最終処分場候補地選定委員会の開催	開催回数	目標	-	-	2回	3回	-	終了	新規最終処分場の候補地が決定したため。		
		実績			1回	3回					
		達成状況			未達成	達成					
6 施設管理業務委託事業	1 ごみ焼却処理施設の運転管理	ごみ焼却稼働日数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
			実績	360	358	360	361	358			
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成			
7 施設補修事業	1 ごみ処理施設の補修	施設平均稼働日数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
			実績	360	360	360	361	359			
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成			
8 ダイオキシン対策事業	1 排ガスのダイオキシン類調査	ダイオキシン類測定回数	目標	30回	30回	30回	30回	30回	維持		
			実績	30回	30回	30回	30回	30回			
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成			
	2 排ガス・浸出水等のダイオキシン類調査	ダイオキシン類測定箇所数	目標	26箇所	26箇所	26箇所	26箇所	26箇所	維持		
			実績	26箇所	26箇所	26箇所	26箇所	26箇所			
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成			
9 災害廃棄物処理計画策定事業	1 災害廃棄物処理計画の策定	完了時期	目標	平成29年3月	-	-	-	-	終了	平成29年3月に策定が完了したため。	
			実績	平成29年3月							
			達成状況	達成							
	2 災害廃棄物処理計画の見直し	完了時期	目標	-	-	-	平成32年3月	平成33年3月	終了	令和3年3月に策定が完了したため。	
実績						未実施	令和3年3月完成				
達成状況						未実施	達成				

施策の方向	Ⅲ-5-31-(3)環境衛生の向上
-------	-------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の環境問題に対する意識啓発を推進するため、引き続き各種環境イベントを開催していくが、より多くの市民が参加するような周知啓発の方法を検討する。 ・清潔で快適な住みよい生活環境を維持するため、引き続き防疫活動を実施していくほか、自治会等が実施する環境美化活動や防疫活動に対して支援を行う。 ・不法投棄の減少を図るため、引き続き不法投棄監視員及び業務委託による巡回監視活動を実施するほか、警察との連携により不法投棄の防止を図る。 ・地域における環境美化推進のリーダーである環境美化推進員が円滑に活動できるよう、引き続き支援していくとともに、各種研修を実施して、環境美化推進員の資質の向上を図る。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の環境問題に対する意識啓発を推進するため、三島の川をきれいにする奉仕活動、統一美化キャンペーン、環境美化推進大会、環境衛生週間ポスター・標語展を開催する。 ・より多くの市民に各種環境衛生イベントに参加してもらえるよう、広報紙等で関心を引くような掲載方法を検討する。 ・定期的にユスリ蚊等の駆除を実施するほか、市民から相談により随時駆除を実施する。 ・自治会が実施する町内清掃や防疫活動への支援を行う。 ・不法投棄防止対策として、不法投棄監視員による定例巡回監視を行う。 ・不法投棄監視及び廃棄物回収分別業務委託により、不法投棄の巡回監視と不法投棄物の適正処理を行う。 ・環境美化推進員活動補助事業により、環境美化推進員の円滑な活動を支援する。 ・環境美化推進員の資質の向上を図るため、施設研修や視察研修などを行う。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	<ul style="list-style-type: none">・市民の環境問題に対する意識啓発を推進するため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を取りながら、統一美化キャンペーン、環境美化推進大会、環境衛生週間ポスター・標語展を開催した。・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、より多くの市民に各種環境衛生イベントに参加してもらえるような、広報紙等で関心を引く掲載方法を検討しなかった。・定期的にユスリ蚊等の駆除を実施するほか、市民から相談により随時駆除を実施した。・自治会が実施する町内清掃や防疫活動への支援を行った。・不法投棄防止対策として、不法投棄監視員による定例巡回監視を行った。・不法投棄監視及び廃棄物回収分別業務委託により、不法投棄の巡回監視と不法投棄物の適正処理を行った。・環境美化推進員活動補助事業により、環境美化推進員の円滑な活動を支援した。・環境美化推進員の資質の向上を図るため、施設研修を行った。
【行革取組項目】 実施計画に対する 今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	<ul style="list-style-type: none">・市民の環境問題に対する意識啓発を推進するため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を取りながら、引き続き各種環境イベントを開催していく。・清潔で快適な住みよい生活環境を維持するため、引き続き防疫活動を実施していくほか、自治会等が実施する環境美化活動や防疫活動に対して支援を行う。・不法投棄の減少を図るため、引き続き不法投棄監視員及び業務委託による巡回監視活動を実施するほか、警察との連携により不法投棄の防止を図る。・地域における環境美化推進のリーダーである環境美化推進員が円滑に活動できるよう、引き続き支援していくとともに、各種研修を実施して、環境美化推進員の資質の向上を図る。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	R01			R02
1 環境衛生推進事業	1 三島の川をきれいにす る奉仕活動	参加者数	目標	2,000人	2,000人	2,000人	2,000人	2,000人	維持	コロナウイルス感染症の予防 のため、中止したため。
			実績	2,000人	2,000人	2,000人	2,000人	-		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	未実施		
	2 統一美化キャンペーン	参加者数	目標	350人	350人	350人	350人	350人	維持	コロナウイルス感染症の予防 のため、規模を縮小して開催 したため。
			実績	374人	335人	309人	336人	295人		
			達成状況	達成	未達成	未達成	未達成	未達成		
	3 環境美化推進大会	参加者数	目標	300人	300人	300人	300人	300人	維持	コロナウイルス感染症の予防 のため、規模を縮小して開催 したため。。
			実績	301人	228人	298人	215人	33人		
			達成状況	達成	未達成	未達成	未達成	未達成		
	4 環境衛生週間ポス ター・標語展	応募点数	目標	1,500点	1,500点	1,500点	1,500点	1,500点	維持	コロナウイルス感染症の影響 で夏休みが短かったためなど の理由により、応募が少な かった。
			実績	1,884点	1,824点	1,767点	1,835点	1,337点		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	未達成		
	5 ユスリ蚊等駆除	薬剤散布件数	目標	200件	200件	200件	200件	200件	維持	ユスリ蚊の大量発生が少な かったため、未達成となった。
			実績	218件	182件	106件	66件	74件		
			達成状況	達成	未達成	未達成	未達成	未達成		
2 不法投棄対策事業	1 不法投棄監視員定例 巡回監視	巡回実施回数	目標	9回	9回	9回	9回	9回	維持	
			実績	9回	9回	9回	9回	9回		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
	2 不法投棄監視及び廃 棄物回収分別業務委 託	業務実施日数	目標	240日	240日	240日	240日	240日	維持	
			実績	240日	240日	240日	240日	240日		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
3 環境美化推進員 活動補助事業	1 環境美化推進員活動 費補助金交付	交付団体数	目標	1団体	1団体	1団体	1団体	1団体	維持	
			実績	1団体	1団体	1団体	1団体	1団体		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
	2 環境美化推進員活動 費補助金交付	交付金額	目標	1,925千円	1,925千円	1,925千円	1,925千円	1,925千円	維持	コロナウイルス感染症の影響 で、主催事業が中止となり、 不用額が生じたため。
			実績	1,925千円	1,925千円	1,925千円	1,857千円	1,699千円		
			達成状況	達成	達成	達成	未達成	未達成		

施策の方向

Ⅲ-5-31-(3)環境衛生の向上

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額 のうち一般財源	予算額 のうち一般財源	予算額 のうち一般財源	予算額 のうち一般財源	予算額 のうち一般財源	予算額 のうち一般財源	予算額 のうち一般財源	予算額 のうち一般財源	予算額 のうち一般財源	予算額 のうち一般財源			
	決算額 のうち一般財源	決算額 のうち一般財源	決算額 のうち一般財源	決算額 のうち一般財源	決算額 のうち一般財源	決算額 のうち一般財源	決算額 のうち一般財源	決算額 のうち一般財源	決算額 のうち一般財源	決算額 のうち一般財源			
1 環境衛生推進事業(01.04.01.07.010.01)	1,015	(1,015)	884	(884)	966	(966)	947	(947)	939	(939)	維持		
	832	(832)	781	(781)	904	(904)	828	(828)	717	(717)			
2 環境衛生推進事業(01.04.01.07.010.01)	928	(928)	760	(760)	739	(739)	726	(726)	794	(466)	維持		
	680	(680)	670	(670)	722	(722)	634	(592)	673	(481)			
2 一般廃棄物収集運搬業務委託事業 (01.04.02.02.020.01)	7,500	(7,500)	6,400	(6,400)	6,200	(6,200)	5,551	(5,551)	5,602	(3,459)	維持		
	6,037	(6,037)	4,990	(4,990)	4,288	(4,288)	4,121	(4,121)	4,345	(2,172)			
3 環境美化推進員活動費補助金 (01.04.01.07.010.88.19.51)	1,925	(1,925)	1,925	(1,925)	1,925	(1,925)	1,925	(1,925)	1,925	(1,925)	維持		
	1,925	(1,925)	1,925	(1,925)	1,925	(1,925)	1,857	(1,857)	1,699	(1,699)			

令和2年度 スケジュール表

所属部	環境市民部	所属課	廃棄物対策課	正職員数	13人	その他職員数	21人	電話番号 (内線)	055-971-8993 (内線6484)
-----	-------	-----	--------	------	-----	--------	-----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅲ 環境を保全し人と文化を育むまち	施策名	31 循環型社会の形成<ごみ・リサイクル>
	基本方針	5 環境を保全し継承するまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
一般廃棄物資源化事業							ミックス古紙の分別回収						1307H	19505H
							小型家電の分別回収							
							剪定枝・木材の資源化(モデル地区を含む)							
							靴・革製品等の資源化							
		容り法改正の確認										容り法改正の確認		
								資源化中間処理業務(粗大ごみ処理、可燃ごみ受入、PETボトル、白色トレイ、乾電池、蛍光灯、鉄、アルミ、ビン等)						
一般廃棄物収集運搬業務委託事業							分別品目拡大の調査研究						279H	0H
							委託業者による一般廃棄物分別収集等の実施							
一般廃棄物収集運搬業務の全面委託化事業【行革取組番号49】							ペットボトル・白色トレイ等の収集業務について、直営と委託の費用検証や行政コストを削減するための収集箇所の見直し等の検討						186H	0H
ごみ処理サービス提供事業							ふれあいさわやか回収事業の実施						223H	4854H
							粗大ごみ戸別収集事業の実施							
少量排出事業者制度見直し事業【行革取組番号57】							届出書受付						1494H	1494H
							少量排出事業者用指定ごみ袋の作製・販売							
							制度の周知活動・違反者対策							

令和2年度 スケジュール表

所属部	環境市民部	所属課	廃棄物対策課	正職員数	13人	その他職員数	21人	電話番号 (内線)	055-971-8993 (内線6484)
-----	-------	-----	--------	------	-----	--------	-----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅲ 環境を保全し人と文化を育むまち	施策名	31 循環型社会の形成<ごみ・リサイクル>
	基本方針	5 環境を保全し継承するまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
処理施設整備 事業	新規最終処分場の用地測量業務、地質調査業務、生活環境影響調査業務、基本計画策定業務の委託発注及び												5231H	0H
	新規最終処分場候補地選定に関する庶務													
施設管理業務 委託事業	焼却施設運転管理業務・施設設備等保守業務・警備保障業務・水質検査業務・大気測定業務・最終処分場残余容量測量業務・粗大ごみ受入業務・可燃性処理困難物解体業務・焼却灰等外部搬出業務・集じん灰溶出試験業務の委託発注及び履行												2204H	0H

令和2年度 スケジュール表

所属部	環境市民部	所属課	廃棄物対策課	正職員数	13人	その他職員数	21人	電話番号 (内線)	055-971-8993 (内線6484)
-----	-------	-----	--------	------	-----	--------	-----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅲ 環境を保全し人と文化を育むまち	施策名	31 循環型社会の形成<ごみ・リサイクル>
	基本方針	5 環境を保全し継承するまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
環境美化推進 員活動補助事 業		統一美化キャン ペーン参加 理事会開催 施設研修実施	環境美化推進 大会参加 補助金交付				静岡県環境衛 生大会参加					視察研修実施 理事会開催	466H	0H
その他施設係 業務							その他施設係内業務						527H	844H
その他業務係 業務(課長含 む)							その他業務係内業務						3830H	94H
その他収集係 業務							その他収集係内業務						1296H	10747H